工藤龍生（脚本・演出）

HUMAN ART THEATER

手塚治虫先生の代表作『ブラック・ジャック』、その中でも超メジャーな2作品を、この記念すべきブラック・ジャック連載50周年の年に演出することになり、身が引き締まる思いです。
また、5歳の時から全手塚作品を自ら集め、その作品たちで育った私としては大変ワクワクした気持ちでもあります。
そして最高のスタッフ、キャストが集結し、最高の舞台作品を創ろうと日々燃えております。
今まで、お客さまが観たこともない舞台になると思いますので、是非劇場に脚をお運びください。
キャスト、スタッフ一同、心よりお待ち申し上げます。

STAFF

音響:柳原健二/照明:増子顕一(SLS)/ 振付:乾直樹/振付アシスタント:前澤亜衣子/舞台監督:岩戸堅一/舞台美術:佐藤朋有子/宣伝美術:SANZUI DESIGN
撮影:岡本隆史/音楽:高位妃楊子/ヘア・メイク:Chica(C+)/衣装:森久美子/Digital Art Producer:上田 聡/Movie Operator:松丸洋大
制作:(株)BE GLAD PRODUCE、(株)Human Art Theater/制作協力:(株)グローバルビジネスラボ、J-Stage Nav/キャスティング:枡井妙子、今橋叔子
脚本:神谷崇、工藤龍生/演出:工藤龍生/演出助手:旭桃子/監修:野﨑美子/漫画:下條よしあき/アニメーター:市川林太郎/映像配信:(株)清月エンターテイメント
エグゼクティブプロデューサー:工藤龍生/プロデューサー:石神隆弘/企画・主催:(株)Human Art Theater、(株)BE GLAD PRODUCE
協力:アップフロントプロモーション、(株)CLEO、サンズエンタテインメント、STRAYDOG PROMOTION、CESエンタテインメント、マウスプロモーション
ルビーパレード、(株)北前船、ドライブ、(株)る・ひまわり、東京電機大学、電気通信大学、ピースオブモダン ダンススタジオ、ホリプロインターナショナル
企画協力:(株)手塚プロダクション

公演スケジュール

2024.3.20(水)－24(日)　開場は開演の40分前

	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	24(日)
13:40	●	●	●		
13:00				●	●
18:30	●	●	●		
18:00				●	

※5歳未満の未就学児のご入場はできません。
※車椅子の方のご入場は、事前にお問い合わせください。

チケット情報

	特典付(サイン入り特別プロマイド)		特典付(サイン入り限定プロマイド)
SS席	13,000円	S席	11,000円
A席	9,000円	B席	7,000円

※全席指定席・税込 ※特典詳細は随時ホームページでお知らせします。

ライブ配信チケット　5,000円※　※オンライン配信視聴チケット

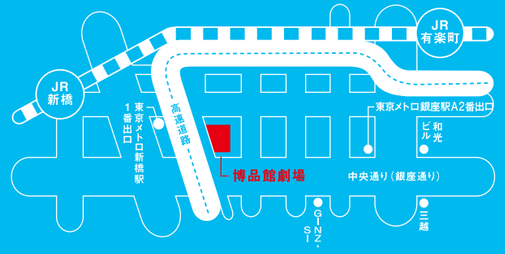
チケット取扱い

J-Stage Navi
http://j-stage-i.jp
[03-6672-2421(平日12:00~18:00)]

LivePocket-Ticket-
www.t.livepocket.jp/e/blackjack50th_haishin

ローソンチケット(WEBのみ)
https://l-tike.com/
Lコード: 31392

会場アクセス



銀座 博品館劇場

【銀座駅から】
東京メトロ
銀座線・丸の内線・日比谷線
『銀座駅』A2出口より徒歩5分

【新橋駅から】
JR『新橋駅』銀座口より徒歩3分
東京メトロ 銀座線
『新橋駅』⇒出口1より徒歩3分

住所:〒104-8132 東京都中央区銀座8-8-11

お問合せ先

J-Stage Navi　TEL: 03-6672-2421 (平日12:00～18:00)

最新情報はWEBサイトにて　**www.tezuka-hat.com**

ブラック・ジャック

舞台

2024.3.20 Wed ⟷ 24 Sun

大塚明夫　大迫一平　山岸理子
近童弐吉・乾直樹・那波隆史・松村泰一郎・湯浅雅恭・中丸新将・斉藤暁
富田麻帆・野田晴美・さひがしジュンペイ・白峰ゆり・船橋裕一郎

©手塚プロダクション
原作: 手塚治虫

脚本・演出: 工藤龍生
企画・主催: 株式会社Human Art Theater、株式会社BE GLAD PRODUCE
制作: 株式会社Human Art Theater、株式会社BE GLAD PRODUCE
助成: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】

漫劇的手塚治虫 第五巻
The Fusion of Comics & Theater

銀座8丁目 博品館劇場

www.tezuka-hat.com

HUMAN ART THEATER

ブラック・ジャック連載50周年記念公演

「手塚治虫」と「最先端技術」の融合。現代に必要な『命の尊厳』を描く!!

「マンガの神様」手塚治虫の代表作である『ブラック・ジャック』の中でも、超メジャー作品である『人面瘡』と『畸形嚢腫』に、シアターロボティクス、ムービングプロジェクションマッピングなどの最先端技術を融合させ、再構築された新たな世界観をベースに、戦争やコロナ禍で喘ぐ現代社会のホットトピックスを描く事で、エンターテインメント性を失わず、命の尊厳とは何かを問いかけ、今こそ観るべき作品を社会に提示する。

畸形嚢腫 1974年2月18日号 週刊少年チャンピオン掲載 ⟷ 1974年12月9日号 週刊少年チャンピオン掲載 人面瘡

18年間、姉の体内で大きく育ったデキモノ（畸形嚢腫）は、姉妹館の確執の中で「生きること」をブラック・ジャックに懇願し、現代医学の力で人間の姿（ピノコ）に生まれ変わった。生存競争、出世競争、権力闘争など、現代に通ずるテーマの中で、様々なドラマが進行する。物語のラストには、想定外の驚きの感動が待っている。

ある日突然、身体の一部に現れた醜いデキモノは人や動物の顔をしており、知性を持って訴え掛けて来た。それは妖怪か怨念か、はたまたその人物の別の顔か…。善と悪の区別が付け難くなった現代に送る、ブラック・ジャックを象徴する超メジャー作品を最先端技術で舞台化。

舞台を彩る豪華キャスト・スタッフ陣!!

大塚明夫
未来のブラック・ジャック

大迫一平
ブラック・ジャック

山岸理子
ピノコ

富田麻帆
西伏見慈

近童弐吉
安達佑介

乾直樹
三輪明夫

野田晴美
及川結子

那波隆史
須藤邦夫

さひがしジュンペイ
万葉亭千生

松村泰一郎
安藤忠信

白峰ゆり
杉並井草

湯浅雅恭
辰巳剛

中丸新将
椎茸信夫

船橋裕一郎（太鼓芸能集団 鼓童）
楽器演奏

斉藤暁
弓仁柱三

シアターロボティクス ⟷ プロジェクションマッピング

『人面瘡』では、喋るロボットと俳優が協力して芝居をします。
『畸形嚢腫』では、ロボットが全身稼働で動き、ピノコとブラック・ジャックの視点から手術風景をスクリーンに投影。
ガス抜きキャラのヒョウタンツギやスパイダーが走り回り、舞台を彩ります。

ムービングプロジェクションマッピングにより、俳優はキャラクターの絵柄を顔に投影し、多重人格者を演じ分けます。
MANGARIUMでは原作マンガ風の3D背景をプロジェクターで投影し、俳優はその中で演技。イマーシブな漫劇をお楽しみください。